

自営通信グループ 所要要因・技術項目一覧表

1. 共用検討カテゴリーの設定（案）:

- ・「自営通信グループ 類型化システムにおける共用検討状況」を踏まえて、新たに「共用検討カテゴリー」を設定し、更なる有効利用方策の検討を進める。
- ・設定分類：ブロードバンド系システムおよびナローバンド系システムに分類し、検討リーダーを選任する。

2. 設定分類（案）:

(1) 共用検討カテゴリー：ブロードバンド系システム

検討リーダー選任：()

類型化システム名称	旧 項番	希望周波 数帯域	必要周波 数帯域幅	周波数 間隔	通信方式	変調方式 (想定例)	主たる利用対象	安心・安全 関連	QoS要否	実用化 時期	備考 (参考)
公共業務用ブロードバンド無線システム	1	VHF(H)	52	5, 10MHz	1対1 1対多	OFDM等	公共業務用 データ・画像伝送及び IPネットワークとの連携 (警察庁、国交省、消防庁、 各種自治体、公共保安機関他)	該当	必須	2011年 以降	
防犯・防災・災害・観測用映像伝送システム	3		6	検討中	1対1 1対多	OFDM等	火災報知器 無人ヘリコプタ UAV	該当	必須	2011年 以降	
ルーラル地域向けブロードバンド無線アクセス	6		6	6MHz	1対多	OFDM等	デジタルデバイド対策	該当	必要	2011年 以降	
公共業務用映像伝送システム	15		18	検討中	1対1 1対多	OFDM等	公共業務用	該当	必須	2011年 以降	

自営通信グループ 所要要因・技術項目一覧表

(2) 共用検討カテゴリ： ナローバンド系システム

検討リーダー選任：()

類型化システム名称	旧項番	希望周波数帯域	必要周波数帯域幅 (送受信間隔)	周波数間隔	通信方式	変調方式	主たる利用対象	安全・安心関連	QoS要否	実用化時期	備考 (参考)
防災監視・災害予防・防犯・地域振興・スポーツ振興・ホビーのための多用途情報伝達及びデータ収集又はテレコントロールシステム	4	VHF(H)	5.5 MHz	6.25 KHz 12.5 KHz	同報 単信	$\pi/4$ QPSK RZSSB 4FSK FM	・町内会、自治会の情報伝達 ・スポーツ用途 ・防災監視データ ・データ通信(低速画像等) ・ラジコン等のテレコントロール ・火災報知器等のデータ	該当	緩やかに有	規格策定後 速やか	
狭帯域業務用無線	8		6 MHz (10MHz以上)	12.5 KHz	複信	4FSK	公共業務 一般業務	該当	有	現時点で 導入可能	
センサーネットワーク	9		3.15 MHz (TDD方式)	25KHz最大	半複信	FSK/DSSS 4PSK ASK FSK/DSSS BPSK	1.事務・業務サービス(ex.電気・ガス・水道の自動検針) 2.防犯・セキュリティサービス(ex.セキュリティ通報、位置検出) 3.医療・福祉サービス 4.交通サービス 5.環境保全サービス 6.防災・災害対策サービス(ex.火災報知機)	該当	有 (端末数により通信遅延発生)	2009年度～ (2011年～)	
列車運転無線制御システム	10		2 MHz (5MHz以上)	25KHz	複信	$\pi/4$ QPSK	公共業務 鉄道事業、列車運転に直接利用	該当	有	導入計画有 当該周波数では、2011年度以降	
業務用無線統合プラットフォームと業務用無線に適した網運営を導入したシステム	13		12.5 MHz (=6.25X2) (35MHz以上)	6.25 kHz (6.25X2)kHz (6.25X4)kHz	複信 同報	RZ SSB $\pi/4$ -QPSK	公共業務用無線 一般業務用無線	該当	要	周波数決定後、開発:3～4年、 導入:5～6年後	